

OCHIHO KAI



落穂会だより

社会福祉法人 **落穂会**

2024年
145号

令和6年1月10日
発行



- P2. 旭福祉センター 事業内容の紹介
- P3. My Field (マイフィールド)
- P4. さんぼみち
- P5. SNAPスナップ
- P6. TOPIX (トビックス)
- P7. ベーカリー楓 「湯種食パン」
Cafe NODOKA 「トマトパスタ」
あすもね家 「野菜カレー」
ぎゅらりーASAHIYA 「2024 年版 ASAHIYA カレンダー」

旭福祉センター 事業内容の紹介



旭福祉センターの農福連携

旭福祉センターでは、利用者の能力や障害の程度に応じて様々な作業を取り入れ、利用者・職員が毎日楽しく作業に取り組んでいます。

その中で、蔬菜班では約20年前から、(株)タイヨー様(原良店・草牟田店・大竜店・清水店・吉野店・吉野中央店・花棚店・吉田店)計8店舗の地産地消コーナーに新鮮な野菜を納めさせて頂いています。納品先では、お客様から「旭福祉センターの野菜は美味しい。」とお褒めの言葉を頂くこともあり、利用者が取り組んできたことへの自信や喜びを実感できる大切な場です。

近年では農業分野と福祉分野が連携した「農福連携」の取組が各地で盛んになっています。農福連携の取組は、今後の農業経営における労働力の確保や売上増加に加え、障害福祉サービス事業所における賃金・工賃の向上や障害者の心身状況の改善など、農業と福祉の双方に良い効果をもたらすことが期待されています。

鹿児島県でも、利用者が希望や能力、障害の特性等に応じて最大限活躍できる環境を整備するため、農福連携が推進されています。旭福祉センターも、鹿児島県主催の「農福連携マルシェ」に出店しています。例年3月と10月に鹿児島中央駅前広場で開催し、多くの方に利用者の取り組みを知っていただける貴重な場です。旭センターでは、農産品や陶芸・菓子を販売しております。

今後、さらに消費者のニーズに応えられる質の向上に努め、利用者が未来の農業を支える人材となり、利用者の頑張る姿や笑顔を地域へ伝えていきたいです。



生産者直売 コーナー



旭福祉センターと『地域の方が作った』野菜を販売する「生産者直売コーナー」をベーカリー横にてオープンして、2年が経ちます。

現在、8組の生産者の方々に自慢の野菜を販売して頂き、お客様にも直売コーナーが認知され、パンでもランチだけでなく野菜を買いに来られるお客様も多くなりました。

直売コーナーを通じて『地域の生産者』の皆様



と利用者、職員が互いに顔と名前を覚え、挨拶するだけでなく、世間話もするようになりました。

今では持ってこられた野菜のおいしい食べ方であったり、ベーカリーやカフェについてなど気軽に話せる関係性ができたと思っています。これからも『地域の窓』として生産者直売コーナーを充実させていきたいと思っています。

生産者の岡元さんからの一言



自分で食べて安心する野菜をお客様にも出しています。虫が食べてしまっていたら家で食べ、良いものを出すようにしています。





マイ
My

フィールド
Field



経営企画部長兼
グループホーム管理者

つる ひろき
水流 大樹 (32歳)

入職日：2018年6月1日

Q 1 入職経緯を教えてください。

ご存知の方も多いと思いますが、改めて。。。(笑)

理事長:水流純大の息子であり、創業者:水流國彦のひ孫になります。幼少期はあさひが丘学園の近くで暮らしていたため、よく利用者・職員みなさんに遊んでもらっており、利用者みなさんのことは、お友達・お兄さん・お姉さんという感覚で育ちました。

大学から県外に出て、民間企業で4年ほど働き、5年半前に落穂会に入職しました。

そのきっかけは、様々な仕事がある中で、客観的に落穂会を「事業」や「働く場」として見つめなおす機会があり、そのとき、「自分の人生をかけてやりたいこと」「自分にしかできないこと」の両方を満たすものは、落穂会しかないと感じ、入職しました。

Q 2 今はどのようなお仕事をされているんですか？

人事関連業務(採用・研修・評価等)と法人の中期経営計画の策定・運用、また、新規事業の立ち上げなどを行っています。

また、グループホームの管理的な業務(リスク管理・労務管理・サービス管理)なども担っています。

Q 3 セっかくなので、大樹さんの描く、「落穂会のビジョン」を教えてください。

経営理念の通りですが、私の言葉で言うと、「誰もが希望

を持てる社会づくりの一助」を担いたいと思っています。人口減少・少子高齢化・地方の過疎化・虐待の増加などの社会課題は山積みで、私たちを待ち受ける将来に不安を抱かない人は少ないと思います。

自分たちの子どもや孫の世代が希望をもって生活できる社会をつくること、その中心に、障害のある方やその家族のみなさんが安心して生活できる環境をつくることを実現したいです。(固くなってしまいすみません。笑)

Q 4 ちょっと切り口を変えましょうか。趣味はありますか？

趣味らしい趣味はありませんが、家族や友人とお酒を飲むことは好きですね。また、先日、子ども(2人目)が産まれたので、イクメンを目指してます。(笑)

Q 5 最後に、読者のみなさんにメッセージをお願いします。

先ほど掲げたビジョンを実現するためには、私を含め一人ひとりの職員が、生き生きと働き、小さな挑戦の積み重ね、何より職員自身が仕事を楽しんでいることが必須だと考えています。そのことが結果として、利用者の皆さんの自己実現や豊かな人生に直結するのだと思います。利用者の思いに寄り添い、挑戦し続ける組織をみんなで作ってあげていければと思っていますので、引き続きよろしくお願いします。

ありがとうございました。

末満 由菜 さん
(日中1科)



Q 自己紹介をお願いします。

A 末満由菜です。日中1科です。

Q 日中1科ではどんな活動をしていますか？

A 花植え、草とり、木工、リサイクル、絵画、蹄鉄みがきとかしてる。

Q たくさんありますね、由菜さんが一番得意な活動を教えてください。

A リサイクルのラベルはがしと草取り！

Q 日中1科には月、火、水の週3日来ていますね、他の日は何をしているか教えてもらえますか？

A 木、金、土はB型事業所に行って、ちまきのヒモ作り、ミサンガ作り、おしほりの袋たたみ、チラシを袋に入れる作

業とか色々やってる。日曜はお休みだから、お母さん、妹、ばあちゃんとお出かけしたりしてる。あとは学校の時の友だちとかB型事業所の友だちとLINEしたり。

Q B型事業所でも色々な作業を頑張っているんですね。お休みの日は家族の女子チームでお出かけするんですね。ちなみに男子チームのお父さんとおじいちゃん？

A お父さんとおじいちゃんは留守番（笑）弟は県外の学校だからね。お正月にかえってくるといいけど…。家族全員で弟のところに遊びに行きたいと思ってる。

Q お正月に会えると良いですね。他に行きたいところとかありますか？

A 東京！ディズニーランドもディズニーシーも行ったことあるよ。東京のお店とかも色々見てみたい。

Q 以前、由菜さんはSMAPや嵐が好きと言っていました。最近おススメのグループとかありますか？

A SMAPと嵐は今も好きだけど、最近は「なにわ男子」も好き。「じょうくん」とか「はっすん」とかいるグループだよ。

“じょうくん”と“はっすん”ですね…。勉強するので、今度は「なにわ男子」のお話をしましょうね。今日はありがとうございました。

「縁」

保護者 大森 幸子さん

年を取り何事も「縁」なんだなと思うようになりました。曾於市から鹿児島市に移り、第二旭福祉センターに通い始めてから二年半が経ちました。親亡き後のことも考え、娘（敬行の妹）が西伊敷に居ることや、市内にはグループホームのある通所施設も沢山あり、選択肢が多いことなどを考慮し、そして何より本人の希望があり、こちらでお世話になることを決めました。

毎朝、送迎バスが来る所まで歩いて行けることも、歩数にこだわる敬行にとっては良かったと思っています。仕事はパン作りを目標としていますが、まずは竹工で縁づくりの工程を少しずつレベルアップしていければと思っています。

未だに急な予定の変更や不安なことがあると、自分で気持ちの整理をつけることができず、以前経験した嫌だったことを口にしてしまったりなど、本人の発する言

葉の裏を読み取ることが難しい時も、根気強く対応してくださったり、休憩時の誼い質問や指相撲に付き合ってくださったりと職員の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも健康に留意し、新しく出会えた方々との「縁」を大切にしながら、楽しく通所できればと願っています。

引き続き、どうぞ宜しくお願いいたします。



あさひが丘

第10回あさひが丘秋まつり

11月4日(土)、5日(日)に第10回あさひが丘秋まつりを開催し、2日間で1300名以上の方にご来場いただきました。今年も、乗馬体験やみかん狩り、採れたて野菜や様々なデザート、手作り雑貨などの販売を行いました。また、これまでコロナ禍で実施できていなかったバザー(お買い得市)を再開しました。両日とも過ごしやすい天候の中、馬とのふれあいやみかん狩り、また、様々なお買い物をご家族やご友人などと一緒に楽しまれている方が多くいらっしゃいました。開催にあたっての準備や出店のご協力、また、ご来場いただいた皆様ありがとうございました。



WAQ×WAQ SQUARE

12月2日(土)～3日(日)に山形屋ベルク広場にて、WAQ×WAQ SQUARE 2023が開催されました。ベルク広場での開催も3回目となり、毎年進化を遂げています。

今回の開催では、コロナも5類へ移行し、イートインスペース・ワークショップブースなどより充実したオープンなイベントとなりました。

ASAHIYAの出店では、新作のPOPなカレンダーや、新たな試みの一つ文房具シリーズのクリアファイルなどを販売し、多くのお客様から好評の言葉をいただきました。

足を運んでいただいた皆様ありがとうございました。

また来年も、皆様をほっと笑顔に出来る作品や商品をお届けしていきたいと思います。



音楽ワークショップ

鹿児島市民文化ホール(川商ホール)普及支援事業を活用し、リズムコミュニケーターの森田孝一郎氏による音楽ワークショップ(計5回)を実施していただいています。

個々人が「自由に表現する」ことを大切にしながら、ドラムサークルファシリテーションという技術をつかって、一体感を醸成するプロセスが秀逸です!

2月には、青年合唱隊とのコラボ発表会を予定していますので、ぜひお楽しみに!



あさひが丘

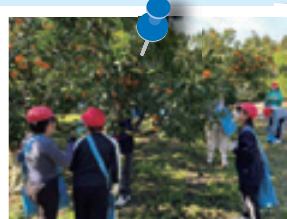
旭福祉センター

川上小学校福祉体験事前学習

11月15日(水)川上小学校の体育館で11月下旬に予定している福祉交流体験の事前学習の授業に招いていただき、児童の皆さんに「福祉ってなあに?」という内容でお話をさせていただきました。みなさんと一生懸命話を聞いてくださり、今回の経験をきっかけに障害について少しでも興味を持っていただけたら嬉しく思います。

川上小学校福祉体験

11月21日(火)、27日(月)、28日(火)の3日間、川上小学校4年生90名のみなさんを旭福祉センターにお招きして、福祉体験を開催しました。この取り組みは旭福祉センターの利用者のみなさんが普段どのような活動に取り組んでいるかを体験していただき、またふれあうことを目的として毎年開催しています。コロナ禍で残念ながら開催できない年もありましたが、感染対策をしながら今年はなんとか開催することができ、今回で6回目となりました。この3日間はとても天気も良く、絶好の福祉体験日和となりました。利用者や児童の皆さんもこの体験をとても楽しみにしてくれていたようで、楽しそうな歓声と笑顔で溢れていました。また来年も開催できますように。



●きょうだい児支援会について

10月7日（土）、きょうだい児支援会を実施し、6家族12名の方にご参加いただきました。当日はカレー作り、炭起こし、テント張り等、デイキャンプを楽しみました。保護者同士での茶話会では悩みを共有したり、ごきょうだい児同士でバッタ探しを楽しんだり笑顔溢れる一日となりました。

●ノウフクマルシェ 2023秋の収穫祭

10月11日（水）と12日（木）の2日間、鹿児島中央駅アミュ広場で開催されたノウフクマルシェに参加しました。「農福連携の取り組み」を県民へ広く周知するとともに生産に携わった利用者が自ら販売することによって自信や達成感の醸成を図ることを目的として開催しています。慣れない販売に苦戦する利用者もいましたが、笑顔で接客をして、育てた野菜が売れるととても嬉しそでした。

●関係機関研修会

10月21日（土）、マルヤガーデンズにて関係機関研修会を実施しました。当日は児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、幼稚園等の関係者18名の方にご参加いただきました。公認心理師によるソーシャルストーリーについての講話とソーシャルストーリーを活用した支援の様子の動画視聴を通してグループディスカッションを行い、学びを深める機会となりました。

●あさひが丘学園旅行

4年ぶりに宿泊旅行を実施しました。感染症対策を行う上で、まずは鹿児島県内から計画し、10月は志布志、11月は霧島、12月は指宿へ出掛けました。利用者各グループ4名ずつで実施し、それぞれの場所で観光地を巡り、ホテルでは温泉や豪華な料理に皆さんご満悦な様子でした。今後も、感染状況を見ながら楽しい旅行を行っていききたいと思います。

●保護者ボランティア・学生ボランティア

あさひが丘秋まつりの前日から当日にかけ、あさひが丘家族会、きょうだい会、学生の方々にテント設営や出品物の準備、また当日の販売などのお手伝いをいただきました。ご協力ありがとうございました。

●わくわく福祉交流フェア

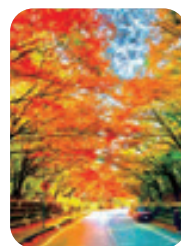
11月12日（日）にかんまちあにて開催された「第10回わくわく福祉交流フェア」でcafe&sweetsあすもね家で提供しているカレーライスを販売しました。会場には多くの方が来場しており、にぎやかな雰囲気の中、準備していた65食のあすもねカレーを完売することができました。あすもね家スタッフとして参加していた利用者から「販売が楽しかった」「また、来年も来たい！」と嬉しそうに話がありました。今回、初出店ということで緊張感がある中、準備や営業を行いました。地域の方と触れ合える良い機会となりました。

●あさひが丘学園忘年会

11月から12月にかけて、各部署ごとに忘年会を実施しました。利用者の皆さん、支援員と一緒に今年一年の頑張ったことや楽しんだことを振り返りながら笑顔で豪華な料理を召し上がっていました。思い出に会話が弾んだり、また、おいしそうで楽しげな利用者の方の表情がたくさん見られ、とても素敵な忘年会となりました。

●旭福祉センターグループホーム旅行

11月に2組、12月に2組、計4組に分かれてグループホーム旅行に行ってきました。今回のグループホーム旅行の目的地は霧島市でした。天候にも恵まれ、丁度木々も紅葉してくる時期でドライブしながらのんびりした旅行でした。旅行の一番の目的といえば温泉。宿にチェックインするなりすぐに温泉に猛ダッシュ。みんな日頃の疲れを癒す



ようにのんびり温泉に浸かっています。夜はお酒を飲みながらおいしい料理に会話も弾みました。帰りは霧島神宮でお参りしてそれぞれお願いごとをして帰ってきました。帰りの車の中ではもう次の旅行先候補の話をしていました。

●旭はなまるマーケット

11月23日（木）と12月2日（土）の2日間、旭福祉センターの恒例行事「旭はなまるマーケット」を開催しました。2日間とも



天候に恵まれ合計約900名の方々にご来場いただき、大変賑わいました。今回も野菜の収穫体験と陶芸体験が目玉となっており、みなさん楽しそうに過ごされていました。利用者の皆さんが一生懸命育てた野菜や商品が売れていくのを見てとても嬉しそでした。





★楓オリジナル湯種食パン
楓オリジナル食パンがリニューアル!!
バターや蜂蜜、生クリームを贅沢に使った、もちもちふ
わふわが堪らない食パンに仕上げました。
従来のオリジナル食パンと食べ比べてみてください!
(^^)!

ぜひ召味ください!!



ゆだね
湯種食パン 480円(税込)

カフェ&レストラン
NODOKA
のどか

利用者さんが一生懸命育てたセンターの野菜を使った
トマトパスタです。
リピーター続出の大人気トマトパスタです(^^)/
是非ご賞味ください!!



トマトパスタ
(パン、スープ、サラダ、ドリンク付) 1,100円(税込)

トマト、パプリカ、オクラ、ヤングコーンなど9種類もの野菜をたっぷり使った
『野菜カレー』。カレールーにはトマトピューレを使用しているため、爽やかな酸
味があり優しい味に仕上がっています。また、玉ねぎをじっくりと炒めることでコ
クと旨味がアップ!! 野菜のみで旨味を引き出し、目にも鮮やかな野菜カレーとな
っています。

お近くまで来られた際は、是非あすもね家に足を運んでください。

〒892-0853 鹿児島市城山5-1
かごしまメルヘン館喫茶室

☎ 070-8823-0051

営業時間 平日 11:00~17:00 (L.O 16:30)

※土日祝 10:00~17:00 (L.O 16:30)

定休日 火曜日(※メルヘン館の営業日に準ずる)



野菜カレー 880円(税込)

ぎやらりーASAHIYAからのお知らせ

2024年版 ASAHIYAカレンダーが完成しました!

壁掛けタイプになっており、各月に一つずつ利用者の方々がイラストを描いたも
のになっています。また、各月の縁取りは利用者の方々の合作の貼り絵です。

豊かな感性が光る、あたたかみのある使いやすいカレンダーになりました。

自宅で使いたい、飾りたい、大切な方への贈り物としていかがでしょうか。

カレンダー 880円(税込)



ぎやらりーASAHIYA

インスタ絶賛更新中!
【#gallery._asahiya】



社会福祉法人 落穂会
鹿児島市皆与志町 2503 番地
<http://www.asahigaokagakuen.jp/>
<http://www.asahi-center.co>

障害児入所施設
あさひが丘学園
TEL 099-238-4821

障害者支援施設
あさひが丘
TEL 099-238-4821

地域生活支援センター
あさひが丘
TEL 099-243-1112

障害者支援施設
旭福祉センター
TEL 099-244-3551

障害福祉サービス事業
第二旭福祉センター
TEL 099-244-3551